

人口のうごき		
(3月1日現在 推計)		
	本月	前月比
男	36,620	75減
女	34,179	25減
計	70,799	100減
世帯数	25,050	51減

こまね 広報

発行 東京都狛江市
狛江市和泉1585
〒182 ☎480-1181
編集 総務部企画広報課

昭和54年 3月15日 298号

住みよい町へさらに前進



吉岡金四郎 市長

福祉の充実図る

市長、市議会で所信表明

三月八日に五十四年度市議会第一回定例会が開会され、五十四年度予算案が提案されました。開会の冒頭、吉岡市長は、日頃の市議会の協力に敬意を表するとともに、今後、市政を推進するに当たり「水と緑の住宅都市」として発展することを目標に、市議員と一体となって市民の付託にこたえるべく決意を新たに、市政に望むと表明するとともに、市議員と市民の理解と協力を訴えました。

そして、五十四年度予算は、一般会計約九十七億三千万円で前年度比七・八％の減。特別会計を含めた総額は約百三十億円で前年度比四・九％の減となっています。この予算は、基本構想に定められている町づくりの基本原則「市民生活優先」「人間尊重」「市民参加」を基本的理念として編成したが、五十四年度の東京都予算が、次期知事の判断待ちとした市町村への大幅な支出削減を伴う骨格予算として編成されており、また、その復活も断念を許さないため、今後の都の予算の状況によって、事業の執行を考慮し、その決定の段階で補正を予定していると表明、更に、東京都に対して、町村議会、市町村議会、市長会等関係機関と連携して予算の復活を強く働きかけていく等の方針を明らかにしました。

一、快適で魅力ある町づくり

狛江市は、多摩川を始め多くの自然に恵まれ、都心への通勤・通学が非常に便利のため、急激に住宅都市として発展した。人口密度の高い都市である。この狛江市を、市民が「狛江に住んで本当に良かった」「狛江に住みたい」と言われるような魅力ある町にしたい。

公共下水道の汚水施設は、ほぼ完成し、便所の水洗化も一月末現在で約八四％と高い普及率となっている。また、雨水幹線は、岩戸雨水幹線が完成、今年度は、多摩川雨水幹線と根川都市下水路を施工する。なお枝管は、幹線の施工と併せて、緊急度の高い地区から施工する。

市民プールの建設に着手し、来年の夏の使用時期に間に合わせたいと考えている。

レジャー農園は、現在四か所あるが、更に一園増設する。遊び場は、子どもたちの健全な成長に不可欠なものと考え、そこで、今年度も児童遊園と児童グラウンドをそれぞれ一か所増設する。また、校庭開放のため、今年度も一校にフェンスを設置する。

小田急線の立体化こそが、交通渋滞や交通公害を少なくする

二、安全で健康な町づくり

これからの安全な町づくりに欠かせないものは、震災対策と考える。そこで、食糧や毛布等を収容する災害備蓄倉庫を一か所増設して四か所に、更に災害時の飲料水確保のため、防火貯水槽の水の使用が可能かどうか検査するとともに、防火貯水槽を一基新設する。また、混乱が予想される災害時に市民が速く

決めた手だてを考え、予備調査に着手、立体化に伴う沿線住民への影響を調査し、具体化を推進する。

市道の整備は、下水道工事との関連も考慮し、効果的に進める。

三、しあわせで文化の芽ばえる町づくり

市民の幸福の追求、特に弱い立場の人には、できるだけ行政が手助けする姿勢が大切である。また、近代都市として発展していくためには、文化を向上させる必要がある。

老人福祉では、五十三年四月に設立した、高齢者事業団に対する援助を今後も続ける。また、敬老金、老人福祉手当、老人福祉電話も継続する。なお、寝たきり老人には、一定の基準の基に、入浴サービスを、その対象にな

市民一人ひとりの触れ合いを深めるには、コミュニティの醸成が不可欠である。今まで市民センター、福祉会館、各地域センター等の整備に力を入れてきたが、当面の課題として南部集会所の改築を考えている。南部集会所の現在地が狭小のため、十分な機能を持たせたコミュニティ・センターの建設は困難と考えるので、地元の意向を聞いて、より良い計画を進めたい。

市民祭は、狛江市の例年の行事として定着させ、今後ますます発展させていきたい。

住居表示の整備は、四十八年から着手、既に岩戸・野川地区は終了した。五十四年度は昨年

四、活力ある住み良い町づくり

市内の産業の振興を図るとともに、消費者にとって住み良い町づくりを進める。

農業経営の近代化を図るための資金が必要な農業者には、農業近代化資金貸付制度があり、農協から低利で融資が受けられ、

その際の債務保証に市でも出資して債務保証の一端を担う。

小口事業資金貸付制度を継続する。

消費者行政では、消費者に大変喜ばれている魚・野菜の産地直送事業に対する補助を続ける。

五、みんなの気持ちの触れあう町づくり

暮れ審議会から答申を得た、和泉地区の整備を進める。

市庁舎の建設は、現在の庁舎が老朽化に加え狭隘となり、また、仮庁舎に分散しているため、市民の方針が分かれているため、不便なうえ、事務効率の低下を招いているので、今年度着工する。新庁舎は、市民の利便と事務効率の向上を図り、多様化する行政需要に対処することを第一に、市内の防災拠点としての機能を果たせる。更に、庁舎前の広場は、憩いの場とし、市民センターと連動して多くの市民が、利用できるような配慮する。各種団体に利用の多い庁用バスを買い替える。

申を尊重し、私立幼稚園就園児の保護者の負担軽減を図るため、五十四年度から四歳児にも枠を広げるとともに支給額も増額する。

学校教育では、昨年（仮称）第四中学校の用地を確保したので、五十四年度に建築に着手し、五十五年四月の開校に支障のないように配慮する。また、経済的に就学困難な高校生等に対する奨学金を増額する。

図書館については、蔵書の増加を図り、内容を充実するとともに、貸し出し事務の簡便化を図るため全館の機械化を進める。

東京都知事選

4月8日投票・翌日に開票

三月十四日に告示された東京都知事選挙は、四月八日(日)午前七時から午後六時まで投票が行われます。開票は九日午前八時から上野公園センター体育館で行われます。

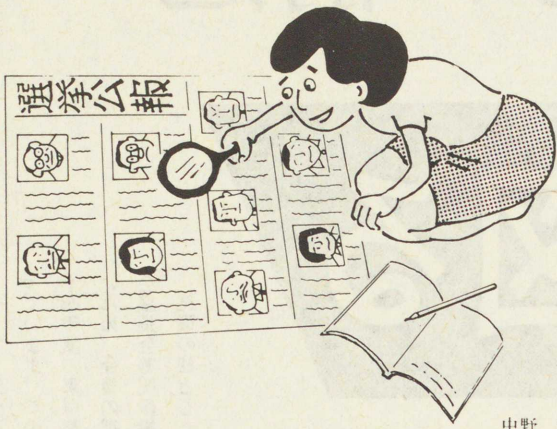
投票できる人

東京都知事選挙で投票できる人は、三十四年四月九日までに生まれた人で、五十三年十二月十二日までに伯江市に転入届を済ませ、引き続き三か月以上伯江市内に住所を有する人です。従って、十二月十三日以降に都内の区市町村から転入届をされた人は投票日に伯江市の投票所で投票することができます。なお、三月一日以降市内で転居された人は、前住所地の投票所で投票することになります。

投票所入場整理券は郵送
選挙公報は新聞折り込みで

投票所入場整理券
三月下旬頃までに郵送でお届けします。
なお、入場整理券が郵送されましたら家族の有権者数だけあるかどうか確認して下さい。
ただし、次の人は入場整理券はありません。
▽他の区市町村に転出した人。
▽五十三年十二月十三日以降に転入届をした人。

一票の行使に責任を
「わたしの事前審査きびしいわヨ」



中野 保

都内で移転した人

五十三年十二月十三日以降に転入届をされた人は、都内の異動が一回に限り、前住所地(選挙人名簿登録地)の投票所で投票できます。

その場合は、市民課で発行する「住民票の写」が必要ですが、あらかじめ用意しておいて下さい。
なお、この住民票の写は無料で交付しています。

転入届をした人。

▽昭和三十四年四月十日以降に生まれた人。
なお、皆さんのお手元にお届けする入場整理券の裏面に投票所の案内図がありますから必ず自分の投票所を確認して下さい。

選挙公報

東京都知事選挙立候補者の氏

不在者投票お早めに

4月7日
までに

不在者投票は、四月七日まで土曜、日曜、祝祭日に関係なく毎日午前八時三十分から午後五時まで選挙管理委員会事務局(第一庁舎二階)で扱っています。

不在者投票には次の方法があります。
▽伯江市の選挙人名簿に登録されている人
①投票日に仕事や用務とか出席や手術の予定日で投票所に行つて投票することができない人はその旨を不在者投票宣誓書(用

名、経歴、政見などを掲載した選挙公報は、朝日、読売、毎日、東京、日本経済、サンケイの六紙で三月二十七日の朝刊に折り込む予定です。なお、都営伯江アパート、多摩川住宅の地区は他の方法により配布します。
もし、皆さんのご家庭がこれらの新聞を購読していない場合は、あらかじめ漏れなど届かなかった場合には、選挙管理委員会までご連絡下さい。また、この方法でお届けします。また、これを補うため市役所、水道課事務所、福祉会館、岩戸児童館市民センター、上野公園センター、岩戸地域センター、野川地域センター、の各施設に選挙公報を置きます。

入場整理券紛失や届かなかった場合

入場整理券が万一届かなかったり紛失した場合でも、当日直接投票所へ来ていただければ投票できます。このような場合、

代理・点字投票

代理投票

手などが不自由なため字が書けない人は投票所の係員に申し出て下さい。決められた手続きに従って補助者が代筆します。

点字投票

目の不自由な人は、点字により投票することができます。

身体障害者手帳

▽両下肢、体幹の障害が一、二級の人▽心臓、じん臓、呼吸器の障害が一級または三級の人。
戦傷病者手帳

▽両下肢、体幹の障害が特別項症から第二項症までの人▽心臓、じん臓、呼吸器の障害が特別項症から第三項症までの人

投票の手続き

▽郵便投票証明書の申請

該当される人は、身体障害者手帳または戦傷病者手帳と交付申請書(選挙管理委員会にあり

ます)を添えて「郵便投票証明書」(四年間有効)の交付を選挙管理委員会へ申請して下さい。
▽投票用紙等の請求
郵便投票証明書と請求書(選挙管理委員会にあり)により投票用紙等を四月四日(水)までに選挙管理委員会へ請求して下さい。

▽投票

交付を受けた投票用紙にご自分で候補者一人の氏名を記載し投票用紙筒(内封筒、外封筒)に入れて封をして下さい。
外封筒の表面に投票記載年月日および場所、並びに自分の氏名(自筆)を記載し、更に他の適当な封筒に入れてその表面に投票が在中の旨を明記して、必ず郵便で選挙管理委員会へ送って下さい。

岩戸北の一部は慶
岸寺幼稚園で投票

東京都知事選挙から岩戸北三丁目一番から一四番、岩戸北四丁目の地区にお住まいの方は、第十四投票所(慶岸寺幼稚園)に投票所が変更になります。

この一票 みんなで築こう

地方自治

「この手で一票、よい政治」



小坂井 ひでお

東京都知事選挙 投票区全図

①～⑭ 投票区
—— 投票区域
□ 投票所

投票所名	建 物 名 称
第1投票所	野川地域センター
第2投票所	狛江第5小学校
第3投票所	狛江第1中学校
第4投票所	狛江第1小学校
第5投票所	岩戸地域センター
第6投票所	狛江第3小学校
第7投票所	狛江第6小学校
第8投票所	いずみ幼稚園
第9投票所	狛江第3中学校
第10投票所	狛江第8小学校
第11投票所	狛江第4小学校
第12投票所	狛江第2小学校
第13投票所	上和泉地域センター
第14投票所	慶岸寺幼稚園



四月八日執行の東京都知事選挙の
投票区はつぎのとおりです。



寄付 △野々山孝治氏(西野

川218-4) 林貞子氏(和泉1430) 形田美和子氏(和泉1246) 武田元敏氏(東野川130-2) 村山昭一氏(岩戸南4-27-6) 西村正三氏(東野川3-15-4) 306) 神原良子氏(岩戸南3-15-7) から図書 △和田重雄氏(和泉1600) から車椅子・松葉杖

スケート 狛江市スケート愛好会では、3月17日(土)午後6時〜8時まで向ヶ丘スケートリンク(現地集合)でスケート講習会を行います。初心者、中・上級者それぞれクラス別に、いねいに指導します。費用は滑走料(受講料含む)大人500円、小学生以下300円、貸靴料200円。手袋、帽子、スラックス着用。問い合わせは中村(489-18588)へ。

老人ハイキング 狛江歩歩く好会では、3月17日(土)午後6時〜8時まで向ヶ丘スケートリンク(現地集合)でスケート講習会を行います。初心者、中・上級者それぞれクラス別に、いねいに指導します。費用は滑走料(受講料含む)大人500円、小学生以下300円、貸靴料200円。手袋、帽子、スラックス着用。問い合わせは中村(489-18588)へ。

植物散策(摘み草会) 狛江市植物同好会では、3月25日午前8時30分に狛江駅に集合して、厚木市の飯山観音(白山)尼寺間約5キロを歩きます。問い合わせ、申し込みは鈴木(489-13585)へ。詳しい葉書を差し上げます。

狛江市民憲章

豊かな自然に恵まれ、多摩川の流れとともに歩みつづけてきた狛江は、「水と緑の住宅都市」を目指しています。私たちは、狛江市を心から愛し、誇りと責任をもち、互いに手をたずさえ、人間味豊かな市民社会をつくりあげ、この憲章を定めます。

一、互いに信じ、助けあい、連帯のあるまちをつくります。

二、自然を大切に、公害のないまちをつくります。

三、社会のきまりを守り、秩序あるまちをつくります。

四、健康で働くことに喜びをもち、活力あるまちをつくります。

五、教養を高め、文化が芽ばえ育つまちをつくります。

い合わせは山本(489-14437夜間)へ。

和泉地区

チャリティー音楽会 人入クラブでは、4月1日(日)正午から福祉会館で第1回狛江市芸術音楽会を行います。入場無料。問い合わせは吉原(48-17484)へ。

市民センター

会員募集 コマエ・デッサン会では、人体デッサンの研究グループに参加し活動をする人を募集しています。3月は18日、25日の各日曜日午後6時から9時まで市民センターで。問い合わせは筒井(489-4470午前中)へ。

会員募集 狛江市民コーラスでは、新しく女声コーラス会員を募集しています。杉本龍之先生の指導で、3月は17日、24日、31日の毎土曜午前9時45分から11時45分まで市民センターで練習します。問い合わせは山本(480-6965)か西岡(480-2418)へ。

講演会 古典グループでは、3月22日(木)午後2時から市民センターで、講演会「伊勢物語の世界」を開催します。講師は小林茂美先生(国学院大学教授)です。多数の参加をお待ちしています。問い合わせは中沢(489-4691)へ。

講演会 婦人学習グループ連合協議会では、3月23日(金)午前10時〜正午まで市民センターで、講演会「充実した老後のために」を開催します。3月22日(木)9-1311) 赤川(480-1230)へ。

囲碁教室 囲碁教室を上和泉地域センターで行います。3月は18日、25日(いずれも日曜日)午後1時〜2時。また、今月から初心者のための教室も行います。問い合わせは田島(489-17484)へ。



吉岡金四郎



一月の寒い朝、まだ明けやらぬ門前で、隣家の子ども二人、犬連れの父親とのマラソンに会いました。毎朝続けているこのことで大変頼もしく思い朝食の話題にしたところ「裏の坊やたちも一緒に頑張っているらしい」とのこと、丁度、ある大会で「子どもの教育は家庭から」とのあいさつが報道された折で、たし、自分のことのようにうれしく思い、いつまでも続くよう折らずにはいられたものでした。

子どもたち 頑張れ

とは、どんな言葉にも優り、またふるさとの味として語り合えるかけがえのない体験であるを受け止めて、持続させ、輪の広がるよう、子を持つ親御さん、はもちろん、周囲も一緒に声援してほしいと思う次第です。

午前10時から市民センターで例会を行います。関心のある方、相談したい方などどうぞご参加下さい。問い合わせは原(488-816265)川合(489-5268)へ。

バザー 保育室の集いでは、3月18日(日)午前10時から午後3時まで市民センターで、バザーを開催します。洋品、本、玩具等楽しい品がいっぱいあります。どうぞお誘い合わせしておいで下さい。問い合わせは村石(488-11697)へ。

市職員の異動

市では、三月一日付で職員の異動を行いました。

▽兼務 土木課長事務取扱 神原常夫(建設部長)▽総務部庁舎建設担当理事 飯田和男(建設部理事土木課長事務取扱)▽兼務 庁舎建設担当 平野正則(企画広報課副主幹)

市政モニターを募集

申し込み20日まで

市政に対する意見・要望などを広く皆さまからお伺いし、市政に反映させるために設けられているものです。

自転車は指定の場所におきましょう

相談



TEL(480)二二八

- ◆法律相談 15日(木) 19日(月) 22日(木) 26日(月) 午前9時〜正午
- ◆交通事故相談 20日(火) 午後1時〜4時
- ◆人権の上相談 15日(木) 午後1時〜4時
- ◆行政相談 16日(金) 午後1時〜4時
- ◆更生保護相談 22日(木) 午後1時〜3時
- ◆高齢者無料職業紹介出張相談 27日(火) 午後1時30分〜3時。受け付けは厚生課です。
- ◆心配ごと相談 28日(水) 午後1時〜3時。福祉会館

- ◆母子相談 金曜日を除く毎日(週5日) 午前9時〜正午。福祉事務所
- ◆教育相談 毎週木・金曜日午前9時〜午後4時。福祉会館。受け付けは指導室です。
- ◆女性の悩みごと相談 28日(水) 午前10時〜正午。午後7時〜9時。市民センター。受け付けは中央公民館です。
- ◆電話・ガス・電気相談コーナー 27日(火) 午後1時〜4時。市民窓口待合室

児童館だより



TEL(489)五二四

- ◆子ども映画会 18日(日) 午前10時30分〜午後2時。「小人になったポッパー博士」対象は幼児(保護者同伴)小学生。
- ◆ゲーム大会 24日(土) 午後2時。
- ◆絵画教室(ひっかき絵) 22日(木) 午後3時〜5時。未来の乗物、建物、または原始時代の怪獣、風景を想像して書きます。対象は小学生。持ち物はクレパス、クギ(2寸位の大きさ)申し込みは電話で22日まで。定員25名。
- ◆幼児のつどい 毎週金曜日午前10時30分〜11時30分。今月は16日で終わります。
- ★写真の展示 53年1月から54年1月までの児童館行事の写真の展示しています。ご希望の方は代金を添えてお申し込み下さい。1枚40円。3月31日まで。

保健相談所だより



TEL(480)五五二

- ◆成人健康相談 毎週火・木曜日午前9時〜10時30分
- ◆4か月児健診 28日(水) 午後1時30分〜2時30分
- ◆対象は53年11月中の出生者
- ◆3歳児健診 15日(木) 午後1時30分〜2時30分
- ◆対象は51年1月中の出生者

家族連れで鑑賞を

18日 福祉会館



オンステージ「音楽と手品の集い」

オンステージ「音楽と手品の集い」

公民館では、第七回オンステージ、「音楽と手品の集い」を行います。

第一部「音楽の世界」ジュニア・オーケストラの子どもが、日本の曲や外国の曲を演奏します。

第二部「和楽器の世界」三味線と琴の演奏をします。第三部は「手品の世界」手品教室の子どもが、あっと驚くような手品をお見せします。上演時間は、(四八〇—三二〇)へ。

フォークやロック演奏・25日福祉会館
フォーク・ロックコンサート
実行委員会では、若者たちの情熱を傾けた手作りのコンサートを開きます。



フォーク・ロックコンサート

29日福祉会館でファミリー劇場

公民館では、親子そろって春休みに、楽しい演劇を見ていた

詳細は、中央公民館(四八八—四四一)へ。

青年学級祭

18日 市民センター
25日 児童館

詳細は、公民館福祉会館分館(四八〇—三二〇)へ。

上和泉映画の夕べ

23日 上和泉地域センター
24日 公民館上和泉分館

公民館上和泉分館と同主催青年教室では、身近な生活の場で楽しい一時をと、上和泉映画の夕べを行います。

△三月二十五日(日)午後一時と二時三十分の二回人形劇「舌切りすずめ」を岩戸児童館で上演します。

詳細は、中央公民館(四八八—四四一)へ。

少年スポーツクラブ員募集

五十四年度に教育委員会が主催する、少年スポーツクラブの新規募集を別表のとおり行います。なお、受け付けは父母同伴でお願いします。



子供のスポーツクラブ育成者講習会
少年スポーツクラブの活動が盛んになっています。そのほとんどが自主クラブ活動であり、育成者の父母、指導する方々がいっしょに話し合う機会もあります。

詳細は、社会教育課へ。

社会教育関係団体登録受け付け
五十四年度社会教育関係団体登録の受け付けを行っています。

市民スケートまつり
鉾江市体育協会は、スケート愛好会の企画運営、市教育委員会後援による、第八回市民スケートまつりを行います。

クラブ名	活動日	活動内容	新規募集	活動場所	費用
剣道	毎日曜日 午前九時—正午	運動会 運動会 運動会	小学二年生 男・女 十名	八小体育館	入会金三千円 月額千円
体操	毎月第一、二、三日曜日 午前九時—正午	定例練習 クラブ発表会 反省会等	小学二年—三年生 男・女 五十名	二小体育館	年額三千三百六十円
その他					年額三百四十円
合計					年額四千円

テニスコート四月再開
二・三月改修工事のため休止

詳細は、社会教育課へ。

おしらせ 市民センターと上和泉地域センターの五月分の施設利用申し込みは、四月二日(月)午前八時三十分から受け付けます。

人も車も交通ルールを守りましょう

◆栄養講習会(胃弱者のための食事) 20日(火)午後1時—4時。希望者は電話で申し込んで下さい。

◆武蔵調布保健所からのお知らせ

◆精神衛生相談 19日(月)午後1時30分—3時30分

◆風疹抗体検査 28日(水)午前9時—10時30分。妊娠予定者および5か月以内の方。料金640円

◆風疹予防接種 26日(月)午後1時30分—2時30分

希望者は風疹抗体検査を受けて下さい。料金1680円

今月の休日診療

▽18日 沖医院 和泉26777 ▽21日 近藤小児科
▽18日 和泉960 ▽25日 多々羅医院 和泉238
2▽4月1日 吉田医院 猪方5555
受け付け時間は、午前9時—11時30分、午後1時—4時30分までです。問い合わせは市役所へ。

日曜日の指定水道工事店番

▽18・21日 西浦建設(480—3171) ▽25日 和泉工業所(480—3171) ▽四月一日 栗山設備工業(489—4501)

買物お宝庫

◆魚の産直と特売 15日(木)市内魚商組合(加盟店22店舗)でサケ、タラ等(沼津産)を販売します。

◆食肉の特売 17日(土)市内食肉親業会(加盟店28店舗)で販売します。

消費者コナリ

季節が変わる時期には、クリーニングに出すことが多くなります。クリーニングによる苦情は相変わらず増えています。業界もこれに対処するため、クリーニング環境衛生同業組合を作り、様々な賠償基準を作っています。この基準は、国際衣料管理協会(IFIE)が定めた繊維製品の耐用年数を基に、商品の耐用年数を決めて、事故品の使用期間を差し引き、更に使用状況での傷みの程度により調整率をかけるというものです。耐用年数は、婦人用スーツは3年、Yシャツや替スポンは2年です。4—5年前のスーツで十分着れるものでも耐用年数が0のため納得のいかないものがあります。また、注意したいのは、スーツのズボンだけ出して事故にあったとき、事前に背広上下のズボンと急を押しおかないとスーツとして考慮されませんので注意して下さい。預かり証は保管しましょう。

